

事業報告書  
(自 令和 4 年 1 月 1 日 至 令和 4 年 12 月 31 日) ✓

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人優悠会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中区城北町二丁目 84 番地 2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和・平成 令和 29 年 12 月 15 日 ✓
- (4) 設立登記年月日 昭和・平成 令和 30 年 1 月 24 日 ✓

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	馬淵歯科医院	愛知県名古屋市中区城北町二丁目 84 番地 2	一般病床 0 床 療養病床 0 床

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 4 年 12 月 26 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 3 - 2

法人名 医療法人 優悠会

※医療法人整理番号 02356

所在地 愛知県名古屋市西区城北町二丁目84番地2

貸借対照表  
(令和4年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	57,526	I 流 動 負 債	10,109
II 固 定 資 産	15,087	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	15,074	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産		負 債 合 計	10,109
3 そ の 他 の 資 産	13	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 基 金	15,728
		II 積 立 金	46,776
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	62,504
資 産 合 計	72,614	負債・純資産合計	72,614

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人優悠会

※医療法人整理番号 02356

所在地 愛知県名古屋市区城北町二丁目84番地2

損 益 計 算 書  
(自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	107,250
2 事業費用	94,681
本来業務事業利益	12,569
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	12,569
II 事業外収益	1,374
III 事業外費用	0
経常利益	13,943
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	13,943
法人税等	3,211
当期純利益	10,732

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 優悠会

※医療法人整理番号 02356

所在地 愛知県名古屋市西区城北町二丁目84番地2

財 産 目 録  
(令和4年12月31日現在)

1. 資 産 額	72,614 千円 ✓
2. 負 債 額	10,109 千円 ✓
3. 純 資 産 額	62,504 千円 ✓

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	57,526 ✓
B 固 定 資 産	15,087 ✓
C 資 産 合 計 (A + B)	72,614 ✓
D 負 債 合 計	10,109 ✓
E 純 資 産 (C - D)	62,504 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。  
土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人優悠会

理事長 飯塚 慎也 殿

私（注1）は、医療法人優悠会の令和4会計年度（令和4年1月1日から令和4年12月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年2月20日

医療法人優悠会

監事 成田 一秋

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。